

事業部を新設

小野周二氏を
部長に選任

広島県配置医薬品連合会と 日置協広島支部合同役員会

広島県配置医薬品連合会（小島恒治会長）と日本置業協会広島支部（門那良三支部長）の新年合同役員会は、一月十五日午後二時から広島市東区光町の広島ガーデンパレスで開かれ、役員二十七名が出席した。

冒頭、小島会長があいさつし、「本年は六月から全



面施行される改正薬事法に
関して様々な対応が求めら
れる年。広島県の配置業
団体として、会員が安心し
て仕事が出来るように、具
体的な行動も起こさなくて
はいけない。また変化に対
応できる組織でなくては
いけない。今後の活動につ
いては、新法業者・旧法業者
また登録販売者・
既存配置従事者に
関わらず、全会員
一致団結して行う
として、協力と理
解を求めた。

会務報告では、
昨年末から今年初
めの活動として、
県薬事衛生大会で
の中田勝之副会長
の知事表彰受賞、

中川幸則元副会長の厚生労働大臣表彰披露の様子のほか、一月八日に中川秀直衆議院議員事務所、県議会議事堂で顧問の松山俊宏、緒方直之両県議会議員への新年あいさつ回り（小島会長、二反田正弘副会長、門那良三支部長）、県業務課での平成二十一年の行事日程調整と七日付け政令で意見交換、(株)広島県薬剤師会主催「薬事関係者新年互礼会」に参加（金田和宏副会長、小池一正書記が加わり計五名）一が報告された。

会計状況報告では、廃業や事業の縮小傾向もあり会費の減収は避けられないとの報告とともに、減収は既に織り込んであり予算の変更は必要ないとの補足説明があった。

組織改革に伴う役員選任については、事業部長に小野周二氏、副部長に北湖浩司氏、会計に平野克重氏の選任が発表され、了承。

また▽薬事講習会（六月十一日）▽新規従事者講習

合同役員会であいさつする小島連合会長

中川幸則元副会長の厚生労働大臣表彰披露の様子。左から中川秀直衆議院議員事務所、県議会議事堂で顧問の松山俊宏、緒方直之両県議会議員への新年あいさつ回り（小島会長、二反田正弘副会長、門那良三支部長）、県業務課での平成二十一年の行事日程調整と七日付け政令で意見交換、(株)広島県薬剤師会主催「薬事関係者新年互礼会」に参加（金田和宏副会長、小池一正書記が加わり計五名）一が報告された。

会（二月二日、六月十八日）▽研修旅行（二月十五、十六日）一などの主な行事の日程等が発表された。

新HPを開設へ

このあと検討事項として、
▽試験対策研修会▽新法施行説明会▽名札・身分証発行▽新ホームページ開設▽法人化一などで討議。

▽試験対策研修会（参加しやすさを考慮して日曜日

に開催する方針が示され、講師や教材も再検討）▽新法施行説明会（二月中旬に県薬剤師会館ホールで開催。近日中に期日を決定して会内に案内する）▽名札・身分証発行（全会一致で実行したいと理解を求め、承認されるが、詳細は省令公示後に改めて検討）▽新ホームページ開設（URLはhttp://www.hiro-tengo-originsuri.jp/を小池書記

がスクリーンに映し説明。完成途中だが、配置従事者身分証明書など各種申請書等のダウンロードも可能。今後は業務課ともリンク出来るようにする予定。新たにパソコンなどの機材の調達費用を資費確保対策費で充当する）▽法人化（執行部で進行中。時間切れで審議中断）一などを決め、田尻晃副会長の閉会の辞で役員会を終了した。

なお、休憩時間を利用して車椅子の募金と研修旅行の案内もあった。

引き続き同会場別室で新年互礼会を、中川幸則氏の厚生労働大臣表彰受賞祝賀会も兼ねて開いた。小島会長の祝辞に続き、中川氏が謝辞を述べたあと、祝宴に入り、参加者全員で中川氏の厚生大臣表彰受賞と中田氏の知事表彰受賞を祝い、午後六時二十分に閉じた。